

第656回

九州朝日放送番組審議会議事録

—— 2023年9月度 ——

◇ 開催日

2023年9月19日(火)

◇ 議題

<ラジオ番組>

「宮本・いわぶ Lucky Travel」

放送日時：7月2日(日) 12:00～14:00

九州朝日放送株式会社

第656回 番組審議会議事録

1. 開催年月日 2023年9月19日(火) 15時26分～16時22分

2. 開催場所 九州朝日放送 本社7階A会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名

出席委員数 5名

委員長	石井靖子
委員	丸石伸一
委員	上野恵梨奈
委員	山根久資
委員	副田智幸

欠席委員数 3名

副委員長	藤村まこと
委員	中山裕二
委員	田川真司

放送事業者側出席者名

代表取締役社長	森君夫
執行役員 総合編成局長	木附ゆかり
執行役員 報道情報局長	柴田高宏
総合編成局 編成戦略部 部長代理	岡本郡治
KBC MoooV 番組ディレクター	金子哲也

番組審議会事務局長兼視聴者・広報室長	吉岡実
番組審議会事務局 (視聴者・広報室)	西俣信寿

4. 議題

- (1) ラジオ番組「宮本・いわぶ Lucky Travel」

放送日時：7月2日(日) 12:00～14:00

- (2) 9月・10月 ラジオ・テレビ番組編成状況の報告
(3) 7月・8月 視聴者・聴取者応答状況の報告
(4) その他

5. 議事の概要

委員の意見（概要）

委員からは、

- 国内、海外、近場、遠隔地など、紹介された観光地のバランスが取れていて、多くの聴取者に興味を持たせる内容になっていた。
- 番組のタイトルどおり、それぞれの観光地のラッキースポットを紹介していたが、普通の旅番組にない面白みが出たのではないかと思う。
- 宮本アナといわぶさんが軽快なトークで話を膨らませてくれて、2時間という長さを感じさせない楽しい番組だった。2人の旅知識の豊富さに驚いた。
- 観光地からのゲストとパーソナリティの軽妙なトークが楽しく、耳心地の良い番組だった。映像がないだけに想像力が膨らんで、ラジオならではの観光地の魅力が伝わってくる内容だった。
- ゲストの情報が非常に新鮮で、行ってみたい衝動に駆られた。アウトバウンドがまだまだ回復していない状況なので、少しでも回復につながるとういなど感じた。
- 番組中に流れていた曲の選曲が良かった。スローで心地よく、旅に出たいと思えるような音楽だった。
- 新型コロナの感染症法上の位置付けが5類になった後のこのタイミングでの放送は、ベストだったと思う。コロナ期間中に旅行に行きたい気持ちが高まっていた方たちには、ワクワクしながら聴いていただけたのではないかと思う。
- KBCラジオの「キテマス。K」、JR九州クイーンビートルを絡めた韓国の紹介は、日頃の番組を活かして情報を蓄積しているKBCならではの、深掘りできてよかったと思う。
などの評価を頂きました。

一方、気になる点や望むこととして、

- 全体的に緩急があまりなく、途中で何を話しているのか分からなくなる瞬間が何度かあった。もう少しゆっくりめのスピードで話をしてよかったのではないか。
- 旅行情報をテレビ番組ではなくラジオ番組として制作した意図や、パーソナリティ2人の起用理由などについて教えてほしい。

- 2時間のラジオ番組を聴取したことがなく、ちょっと長いと感じた。隅々まで情報がキャッチしにくく、気がつけば情報をネット検索していた。
- 紹介した場所にちなんだ音楽が、流れたり流れなかったりしたのが少し気になった。韓国やタイにちなんだ曲は流れなかったが、あってもよかったと思う。
- ラジオはSNSなどでの発信とセットで情報を付加していくと、リスナーとの結びつきが強くなると思うが、今回の番組はどうだったのか。番組内の情報に関するURLなどを放送後に配信するだけでも、リスナーにとってはありがたいと思う。
- 夏の旅行を称揚する番組内容だったが、旅行を計画する時期を考えれば、放送時期は7月ではなく、もう少し早い時期でもよかったのではないか。
- 非常に良い番組なので第2弾を期待したい。その際は、旅先での伝統文化を体験できる情報や、その土地の歴史を学べる情報等をメインに作ってもらいたい。

などの批評や提言を頂きました。

これらに対して、制作担当者からは、

- 今年5月、新型コロナの感染症法上の位置付けが5類に移行し、インバウンドも回復しつつあるというタイミングで、もう一度旅の楽しさをリスナーに伝えたいと考え、番組を企画した。
- パーソナリティについては、国内外問わず旅の情報に長けている宮本アナの起用を最初に決めて、留学経験があり、海外の情報にも詳しいいわぶ見梨を加えた2人を起用するに至った。
- 宮本アナが旅好きで、話し出すと止まらないため非常にワントークが長くなってしまい、途中早口になってしまったり曲が流れたり流れなかったりしたところもあるので、次回に向けて改善していきたい。
- ウェブとの連動については、今回手探りだったこともあり、ホームページ等に情報が掲載されない形になってしまったので、今回はKBCのホームページにアクセスすれば連動して情報が得られるように調整を進めていきたい。
- ラジオはずっと耳で聴いていると頭に残るという特性がある。また2時間という長時間編成はラジオだからこそできる部分もあり、パーソナリティ2人のトーク力でテレビで伝えるものに十分近づけることができるのではないかと期待した。
- ピックアップしたスポットの魅力を伝えるだけで終わってしまって、リスナーからのメッセージを紹介する時間がほとんどなかった。トークが長くなり、テンポ感も悪くなってしまった部分もあるので、今後はトークや質問の仕方を工夫したい。

などの説明をしました。